

認知症について副院長
(専門医) 石津秀樹が医療編
20分、鈴木隆正(精神保健
福祉士)が家族相談、家族支
援について20分説明いたし
ます



かかりつけ医の先生方、地
域の皆さん、当事者・ご家族
の方、医療・介護現場のス
タッフの皆さん日頃お困りの
ことはありませんか?

2023年度 公益財団法人 慈圭病院 岡山県認知症疾患医療センター

オンライン 教育講座

視聴無料

3月1日(金) ▶ 3月31日(日)

認知症の人の意思決定支援 ～人生の最終段階のケアを考える～



慈圭病院
認知症疾患医療センター長
副院長 石津秀樹

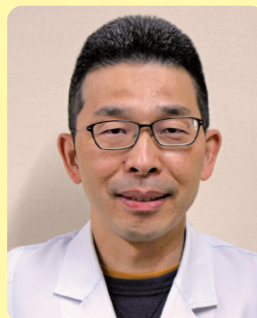
認知症になった場合でも、意思決定は尊重されるべきです。特に、認知症が進行し、食事が摂れなくなった際に、医師から延命治療を勧められることがあるかもしれません。このような状況でも、本人の意志が尊重される処置を受けることができるのが理想的です。

家族は、突然の決定に悩むかもしれません。そこで、もしも食べられなくなった場合にどのような選択をしておくか、人生会議や事前指示として、家族の中で話題にしておくことが役に立つと思われます。自分の意志を尊重し、家族にも安心感を与えることができます。



URL : <https://www.zikei.or.jp/20240301.1>

家族相談、家族支援について



慈圭病院
精神保健福祉士
鈴木隆正

認知症疾患医療センターへの相談は、本人、家族どちらが多いでしょうか。9割が家族からの相談です。

相談内容も様々ですが、本人はもの忘れに困っていないが、家族は心配をしている。対応方法や専門医の受診を受けたいという相談が多いです。

対応方法やうまく受診に繋がった事例を踏まえ、お伝えできればと思います。

ご本人の一番の理解者はご家族です。ご本人の支援チームの一員として、ご本人にとって何が幸せなのかを一緒に考えていきませんか。



URL : <https://www.zikei.or.jp/20240301.2>

ホームページ内の「お知らせ」からもご覧いただけます。 URL : <https://www.zikei.or.jp>

※録画録音はご遠慮ください

お問い合わせは
こちら

702-8508 岡山市南区浦安本町100-2 慈圭病院

Tel : 086 (262) 1191 (代) Fax : 086 (262) 4448

E-mail : hospital@zikei.or.jp

URL : <https://www.zikei.or.jp>